

平成22年度第1回たづくり・グリーンホール利用者懇談会（平成22年6月5日）要望事項等対応表

平成22年10月20日現在

	意見・要望等	財団の当日の発言（ ）はその後の対応
1	本日配布されている5月20日付の要望事項対応表が財団ホームページに掲載されていない。	申し訳ありません。今後気をつけます。
2	車いすやベビーカーユーザーがくすのきホールに行くためには、「非常用エレベータ」に乗らなくてはならない。公的施設であるのだから車いす使用を非常としているのを改め、また車いすやベビーカーユーザーがエレベータの場所がわかるよう表示の工夫をするべきだ。	<p>わかりやすい案内の工夫を行い、パーテーションスタンドも撤去させていただきます。</p> <p>（2階のエレベーター前に車いすまたはベビーカーをお使いの方に対する案内を掲示し、パーテーションスタンドを撤去しました。</p> <p>非常用エレベーターの表記変更について検討しましたが、このエレベーターは、緊急災害時には消防隊が消火及び救助活動に使用するものであり、緊急対応時の混乱を避けるためにも「非常用」という表示についてはご了承ください。</p> <p>現在、このエレベーターは、スタッフの移動や車イス、ベビーカーを利用している方の移動手段として兼用しております。</p> <p>該当の方が来館された場合には、1階のエントランスに常駐する警備員から声をかけさせていただき、このエレベーターを経由して2階まで誘導することで、不便が生じることはないように対応させていただいております。</p> <p>建物の構造上、このエレベーターを使うことは止むを得ませんが、非常用エレベーターの使用すなわち非常事態ということではありませんので、ご理解いただきたいと考えております。）</p>
3	たづくり館内のいわゆる障がい者用トイレの表示がわかりにくい。特にくすのきホールのホワイエにある障がい者用トイレは、一般トイレ内にあるのにトイレの外からわかる表示がない。表示を行うべき。	表示をするようにいたします。 （くすのきホール及び全館に表示しました。）
4	施設予約取消に関するペナルティについて	

	<p>①大量の施設予約をして取消をする団体に関するペナルティ制度導入でどのような効果が出たのか。実際に施設を使用する側からすると効果が出たように感じない。</p> <p>②ペナルティを受けた団体というのは現実にあるのか。</p>	<p>①ペナルティ導入前の平成20年8月時点では、全予約件数に対する取消しの割合は、55%でしたが、ペナルティ導入後、平成21年8月時点での取消しは46%、今年の4月末から5月末では27%になっています。</p> <p>申込み件数については、1年前 3,700件だったものが4,300件まで増加しています。ただし、新規に利用する団体が増加する一方で、利用しなくなった団体もあり、その分がプラスマイナスになってきてしまうので、増加分が純粋な利用増となっているかどうかは、明確ではありません。</p> <p>ペナルティ制度の効果が全ての方に還元されているかどうかは明確ではありませんが、もう少し効果を見ていきたいと考えております。</p> <p>②現時点でペナルティ中の団体を含め10団体ほどがペナルティの対象となりました。ペナルティの導入後は、大量に予約して大量に取消するという団体はほとんどなくなりました。</p>
5	<p>市役所がたづくりの施設を先行予約することについて</p> <p>①その後の経過を聞きたい。</p> <p>②何らかの成果を出す期限というのはいつか。</p>	<p>①平成19年度の利用者懇談会でもお話がありましたが、当財団から調布市へ利用方法を改めるよう申入れを行っております。</p> <p>ホール系施設については、1年間で5,000件程度の利用がありますが、施設予約の全件数の22%、1,200件程度が市の利用でした。なお、このなかには、先行ではない予約も含まれています。申入れを行った後の平成20年、21年になると、2年とも14%~15%程度、700件台の数値となりました。</p> <p>会議室系施設の利用についても、平成18年が7.4%、19年で6.7%でしたが、平成19年の申入れ後、20年、21年になると5.4%、5.3%ぐらいまで下がってきております。</p> <p>今後も調布市と継続して協議しており、何らかの成果を出したいと考えております。</p> <p>②次回、11月の利用者懇談会において一定程度の、例えばこのような先行予約状況の公開をしますという形か、またはこういう形で市のほうに通知を出しました、など何かしらの結果をご報告したいと思いま</p>

		<p>す。</p> <p>(平成23年4月(ホール系施設平成24年5月, 会議室系施設平成23年8月抽選申込分)から公開できる見通しとなり, 先行予約の該当団体へ公開する項目を周知していきます。) (文化振興課)</p>
6	<p>施設の利用状況の統計のとり方について, 平日と休日別になってはいないのか。例えばくすのきホールの場合, 土日と平日の利用状況には極端な開きがあるように思える。もう少し平日を活用する工夫を我々も提案できればと思っている。</p>	<p>土日と平日の違いについては, 統計的な数字というのは持ち合わせておりません。平日と比較して土日の利用率が高いことは認識しております。先行予約についても, なるべく一般利用者の利用を圧迫しないよう, 引き続き努力してまいります。</p> <p>施設の予約と利用料支払いについてですが, 現在抽せんが20日で, 支払期限は翌月10日です。抽せん終了後の空いている施設の申込みが抽せんの翌月1日からですので, 支払期限の10日までは, 実際は使われない可能性のある施設も押さえられたままになっており, これも利用したい施設を予約しづらい原因になっています。</p> <p>毎月1日の空き施設の申込みまでに当選した施設の精算を完了できるよう, 現在条例の整備を文化振興課と行っています。</p> <p>(10月1日以降, 抽選申込みから利用施設確定までの日程を変更いたしました。)</p> <p>抽選受付 1日~15日, 抽選実施16日</p> <p>支払期限 当該月の末日。休館日による変更あり。)</p>
7	<p>グリーンホールのリハーサル室について</p> <p>①単体で利用できないのはなぜか。</p> <p>②こちらとしては利用できるのであれば階段だけでもかまわないし, トイレは楽屋サイドの裏側のところだけで構わない。特に音楽団体にとっては音が出せる非常に貴重な施設なの</p>	<p>①リハーサル室はエレベータがなく, 階段しかご利用いただけません。また, 楽屋の通路とつながっているため, 例えば楽屋にあるお手洗いの関係など, 大ホール側の利用者と交錯してしまうという問題があります。</p> <p>また, リハーサル室単体でご利用いただく際の警備体制が取れないという事情もあります。</p> <p>②再検討します。</p> <p>(音楽練習スペースの不足については認識しておりますが, グリーンホールリハーサル室は, ホール利用者に利用の一環として使っていた</p>

	<p>で、条件をつけてでも、大ホールを使っていないときだけということでも検討していただきたい。</p>	<p>だくよう設計されており、条例や人員配置も同様に定められています。リハーサル室の単独貸出については、十分に検討いたしました。以下の理由から、現状通りの対応とさせていただきたく、ご理解のほどお願いいたします。</p> <p>リハーサル室を単独で貸し出す場合は、大ホールの利用がないことが条件となりますが、この確定は予定日の3日前となり、空き日の告知から利用までの期間としては短く、広く周知することが難しくなります。併せて、リハーサル室へのアクセスが階段のみとなることから結果的に一部の方のみしか利用できない施設となります。</p> <p>また、楽屋との間にある扉の鍵の変更や施設予約システムの改修、委託業務内容の変更による費用増加など、費用対効果の面においても、実施は適切ではないと考えております。）</p>
8	<p>エレベーターがなかなか来ないが、どうにかならないか。</p>	<p>たづくり建設計画時の1日当たりの見込み入館者数は3,000人程度であったことから、エレベーターが4基設置されています。しかし現在、1日の入館者数は6,000人程度となっており、エレベーターの混雑理由となっています。</p> <p>エレベーターになぜ階数表示をつけないのかというお声もいただきます。たとえば、1階に停止しているエレベーターが上昇する場合、1階から8階まで片道通行で上がっていきます。その途中の階で下におりたいという方がいても、まずは上まで行ってから下におりてくるという動きになっています。</p> <p>しかし、たづくりのエレベーターの運行プログラムでは、ある階で下におりたい方がボタンを押した場合に、4基あるエレベーターのうち、どれが一番近くにいるか、どれが行くのが一番速く効率的かなどを、計算しながら動くようになっています。</p> <p>また、12階でエレベーターが定員になってしまった場合、乗った方全員が1階まで降りていくケースでは、それ以上の方は乗れないので、途中の階で乗りたい方がボタンを押していても通過します。</p>

		<p>そのため、「このエレベーターはもうすぐ自分のところに上がってくるから待っていよう」と思っても通過してしまったり、他のエレベーターが迎えに来るといふこともあります。このため、階数表示をするとお待ちの方を混乱させてしまいます。最近建設されるビルでは、階数表示するエレベーターは減少してきています。</p> <p>エレベーターについては、一番効率的な方法を検証したうえで運行しています。2007年の検証において、例えば最も呼出しの多い図書館の階には必ず停止させる、または1基は図書館専用にするなどの検証を行いました。通常プログラム運用で運行するのが一番効率的であろうという結果が出たため、現在はそのとおりに運行しています。</p> <p>また、来館者から「節電で1台とめている」という声を聞いたことがあります。そういうことは一切行っておりません。</p>
9	<p>調理室の隣にある談話室の定員を変更できないか。</p> <p>談話室には20人以上入ってはいけないと注意されたことがある。しかし調理室の調理台は5台あり、1つの調理台で約5、6人が調理するとなると、全員が調理し、作ったものを食べ、反省会や交流会をする場合、定員20人ではどうしても足りない。どうにかならないのか。</p>	<p>各部屋には定員があります。定員は、消防法に基づき算出しながら、たづくり建設の際に、消防署に届け、運用を認めるという認定をいただいています。</p> <p>「スペースがあるのだからもう少し入ってもいいだろう」というご意見をいただくことがありますが、管理側としては、災害が発生した際スムーズに避難していただくことを考慮して定員を算定しております。</p> <p>調理実習室に関しては調理台が幾つかあり、その分を除いた床にイスを置いて座ることができる人数が、20人程度ということで算出しています。</p> <p>談話室は、調理実習室を利用している方が談話しながら食事をとっていただく部屋であるため、調理室の定員を同じ20人としておりますので、ご理解ください。</p> <p>今後、消防計画の見直しの時期に入ってきており、定員変更の可否を確認のうえ、次回の利用者懇談会の際は結果をご報告したいと思います。</p> <p>(消防署に確認したところ、「定員は、防火管理者の判断により、安全</p>

		に避難活動ができるような数値を定め、適切に管理するように」とのことでした。調理実習室をはじめ各諸室の定員は、消防法施行規則に掲げられた「収容人員の算定方法」を基準とし、室内の備品と床面積などを根拠に、災害など緊急時の安全な避難活動を想定して算定したものです。現在の定員をお守りいただくようご理解ください。）
10	<p>調布美術展について</p> <p>①以前に5年で一回見直しをすると聞いた。今後は作品に当落や賞をつける形式ではなく、全作品を展示する形式に変えてはどうか。</p> <p>②審査員が自分の価値観で賞を決めるという弊害がある。審査員が変わると入選作品の嗜好が変わるようだ。</p>	<p>①企画の際から賛否両方のご意見を承っていました。当初、5年で一区切りという形を考えておりましたが、長期計画の中で、もう少し実施していくという形になっています。</p> <p>ただし、次期の長期計画の際、財団の事業がこれでいいのかという形での見直しを行う準備を行っているところです。25年度から6年間の基本計画を立てる際、見直しを行うということをご理解いただければと思っています。</p> <p>②審査員によって入選作品の傾向が出るということは認識しております。審査員は3人の方をお願いしておりますが、審査員を代えることにより、入選作品が同じ傾向だったものが変わっていく、今まで落ちていた方が逆に入選するという可能性もあると考えておりますので、全員を一度に代えるということではなく、少しずつ入れ替えていくことにしております。</p>
11	<p>調布よさこいは他の地域の物まねであると感じる。よさこいをやめ、市民でよさこいに替わる行事を行っても良いのではないだろうか。青少年吹奏楽団のパレードや第一小学校のジョイントコンサートなど音楽として楽しめるものは市内にある。市民の夏の行事としてはよさこいをやめて、市民団体から形成された楽しみをしてもよいのではないだろうか。</p>	<p>当財団では、調布よさこいは基本的には市民のお祭りであるという認識をしております。旧甲州街道の商店街さんにもご協力いただいておりますし、市内でよさこいを踊りたいというグループも十何チームできております。ただし、これがよさこいでいいのかという議論は当初からあります。今後どのような形のものを夏のイベントとして実施していくのかということは実行委員会等の中でも検討しており、また、事業自体が年を経るごとに変わっていくことも当然考えておりますので、ご理解いただければと思っています。</p>
12	<p>映像シアターの照明を明るくしてほしい。</p> <p>たづくりには会議室として100人前後で利用できる部屋がな</p>	<p>検討します。</p> <p>(照度を従来から30%上げ、客席が明るい状態で利用できるようにい</p>

	<p>いため、定員 104 人の映像シアターを事業で利用している。映像を使用しないで利用しているが、その際、照明が暗く文字が見づらいという問題があるのでお願いしたい。</p>	<p>たしました。)</p>
13	<p>映像シアターの調整室のルールの緩和をお願いしたい。 映像シアターには舞台のようなものがあるが控室がなく、講演などの際に出演者が控えているところがない。舞台のわきに調整室があるが、スタッフにお願いすると、通り抜けることについては許可してもらえらるが、出演者が控えていてはならないと言われる。</p>	<p>検討します。 次回の利用者懇談会の際に、改善点についてご報告できるよう努力します。 (舞台脇の調整スペースで2人まで待機できるようにいたしました。なお、このスペースは、スタッフの作業スペースですので、利用者の方は出番待ちの際のみご利用くださいますようお願いいたします。)</p>
14	<p>市民から口頭でなされた要望あるいは意見に対する上長までの報告の徹底についてはどのようにしているのか。財団の受付や職員が口頭で受けた内容はメモにして、それをメモで上長まで必ず回すようなシステムをとったらどうか。 口頭で意見を言っても、市長へのはがきを送っても、メールを送信しても、全部同じベースで上長まで通じるシステムを何か考えたほうがいい。会合をただやっていますということでは改善は進まない。</p>	<p>各係で会議等の場を設けております。また、週に1回は必ず係長職以上を集めた全体会議があり、その場で市民から意見や要望があったということは拾い出すようにして、緊急性があるものは課長や事務局長に逐一報告をするようにしています。利用者からの要望メールも日々いただきますので、内容に応じその報告をしているという形で現在のところやっております。 (意見・要望などその日にあった出来事については、日報という形で受付、警備、職員から管理者まで報告することとしております。今後、報告のシステム化を含めなおいっそうの徹底を図ってまいります。)</p>
15	<p>エントランスホールのモニターの表示が、1回につき15秒となっているが長いと感じる。5秒程度にしてもらいたい。</p>	<p>当初10秒だったものを15秒にしたという経緯については、ほかの市民の方から「速過ぎる」というご意見をいただいたことによります。いろいろな方がご覧になる際一番ベストな時間はどの程度なのかということについて現在検討させていただいています。 (12秒で運用することとし、当面は様子見とします。)</p>
16	<p>財団の理事会及び評議員会について。 ①議事録の発言者名公表について。前回の利用者懇談会で発言者名を公表するように要望したが、本日見た前回の利用者懇談会に関する要望事項対応表では、出席者名一覧のみの公表となっている。 こちらの考えとしては、発言者を知ることにより、「この人は</p>	<p>①出席者の表示については平成22年度から行うということについて理事会及び評議員会で協議の上、了承を得ております。残念ながら発言者の表示は賛同を得られておりません。</p>

	<p>こういう要望を聞いてくれそうだ」と直接その発言をした人にアプローチしたいと考えている。そのためあくまで発言者名の公表を求める。</p> <p>②理事及び評議員の履歴について、 どういう経歴を経て現在どういう職にあるかということを示すべき。</p> <p>③利用者の代表を出してくださいとお願いしており、それに対して既に利用者の代表がいるという回答をもらうが、理事会及び評議員会の議事録を読むと、利用者の目から見た発言は皆無。それでは利用者の代表が入っているとは思えない。</p>	<p>②経歴の表示については理事及び評議員の意向も確認した上で、今後どのようにするかを検討していきたいと思っております。</p> <p>（③現在の理事及び評議員の中には文化・芸術関係の有識者及びたづくりを利用している方がいると考えております。今後については、公益財団法人へ移行するべく、現在東京都への申請手続きを進めておりますが、公益移行説明会で役員の決め方について説明がありました。内容は「目的に合った文化・芸術の有識者が望ましい」というものであったため、当財団としては来期以降も現在の選任基準で選任する予定です。）</p>
17	<p>・たづくりの建物及び設備についての長期計画はどうなっているか。</p> <p>担当の職員が数年単位で異動するとしても、3・4年かかる長期的な計画がたづくりとしてあってしかるべきだ。「今具体的にどういう計画をやっているか」と前回私が質問したところ、「そういう計画があった場合にはこういう進め方をします」という抽象的な回答しかなかった。</p> <p>財団としてたづくりの建物及び設備について、現在長期的にこのような改善を検討している、ということを知りたいというのが前回の私の提案だった。それについてご回答いただきたい。</p>	<p>・たづくり、グリーンホールの施設の改善については、現在、調布市が公共施設の維持保全計画について22年度から冊子としてまとめているものの中に具体的な内容が明記されています。</p> <p>日常の整備関係については金額の上限を決め、財団側で対応できるものについては即時に対応し、利用者にご不便をかけないよう緊急修繕も含む一定の内容について調布市から予算を受け積極的に取り組んでいるところです。</p> <p>工事計画については、あくまでも予定になりますが、平成22年度から32年度ぐらいまで、財団で必要な工事の計画を立てて調布市に報告し、継続して予算要求していくこととなります。</p> <p>財団の予算内では比較的軽微な工事が多く、調布市に要望して承認されているものとしては、比較的目に見えない機械関係、空調の関係及び水処理関係といったものが多い。これは15年経過してかなり劣化がみられるところを何とか稼働させているためです。</p> <p>例えば今年度だと、冬の時期に空調を動かすための蒸気ボイラーの耐火材の打ち替えと注水処理、水処理を館内で行っていますが、その中の水をろ過するための活性炭更新の委託。他にはたづくりの建物の</p>

	<p>・お聞きしたいのはメンテナンス工事のことではなく、今までの利用者懇談会で出ている、下のロビーの空間をもう少しつぶして部屋を作るなど、今までの利用者からの要望にこたえるために、たづくりの施設全体をどのようにしたらいいのかという長期的計画をさしている。今お聞きしたような保全計画ではない。</p> <p>今は答えが出ないと思うが、ぜひ検討していただきたい。</p>	<p>外側に、コンクリートの隙間から水が入ってこないようにするための防水建具、トップライトシールとありますが、その打ち替えなど。このようなものが今年度予算についています。</p> <p>翌年23年、24年については、予算が承認されるか未定ですが、くすのきホールの照明に関する調光卓が15年使用して大分劣化しているので交換工事、また機械式駐車場モーター内の機構の劣化による交換など、比較的大がかりなものがあります。</p> <p>ただし、先ほどもご説明しましたが、調布市の公共建築物維持保全計画というのがありますので、たづくり及びグリーンホールの改修の希望が要望どおりに通るわけではなく、「点検等を行いながらここは現状維持してください」という回答が返ってくるものもあります。稼働していると計画外で突然壊れてしまうもの、優先順位を急に上げてやらざるを得ないものなど出てきますが、このままだと利用者に安全・安心で施設をご利用いただけない状態になるというところは非常に危惧して計画は立てております。これからもいろいろ検証しながら、施設を管理する立場として調布市に要望していきたいと考えております。</p> <p>なお、これまでにご意見としていただきました施設の改修案件につきましては、経済状況の好転が望めない現状での厳しい財政のもとにおいては、調布市における基本計画推進プログラムの中には具体的反映ができず、予算化に結びつけることは困難な状況となっております。</p> <p>ご要望につきましては、今後の施設のあり方を含め、次期の基本計画策定につなげられるよう、私どもからも調布市に伝えてまいりますので、ご理解をいただきたいと思っております。</p>
18	<p>利用者懇談会の出席人数が少ない。財団報ばれっとの記事のスペースをより大きくし、どのような要望、提案が出され、それに対してどのような改善がなされたという効果のわかるような表示をしてもらいたい。</p>	<p>（財団報ばれっとについては、市民への貴重な情報提供の媒体と考えております。ただスペースが限られている中であって、当財団から市民に提供したい情報は非常に多岐にわたります。そのため現在のところ、利用者懇談会の関係については、主な要望や提案とそれに対する回答のみの掲載にとどまらざるを得ない状況となっております。</p>

		<p>いただいたご意見等については、その都度改善等をもってお客様にお応えしてまいりますのでご理解をお願いします。）</p>
19	<p>利用者懇談会の議事録は行の間隔が広い。印刷した際のことを考えて行の幅をもう少し狭めていただきたい。</p>	<p>（平成22年度第1回利用者懇談会議事録から、23.45ポイントから19ポイントに狭めております。画面で見たときの見やすさも考慮し、この間隔にさせていただきました。）</p>